

ほけんだより(健康診断号)

令和6年5月1日
竜北東小保健室
文責 山本
No.2

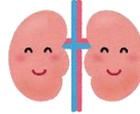


5月2日(木)に によう検査 があります!

(おしっこの検査)



なんのためにによう検査するの?



おしっこはじんぞうで作られて、血えき中のいらなくなった物を体の外に出すという大切なはたらきがあります。そのおしっこの中に、体の中で必要なタンパクや糖、血液がまじっていないか調べるけんさです。(タンパクや糖、血えきは通常はおしっこの中に入れていません)

おしっこの中にタンパクや糖、血えきがまじっていないか調べることで、じんぞうの病気や糖尿病などの病気を早く発見して、早く治りようできるようになります。

によう検査のコツ

- ① 5月1日(水)の夜、お風呂に入って、体をきれいにあらう。
- ② ねる前に、かならずおしっこをする。
- ③ 5月2日(木)の朝、おきたらすぐトイレに行き、おしっこをする。



おしっこを少し出したら、その後少しがまんしてストップ!

紙コップを用意して、紙コップに残りのおしっこを入れる。(中間尿をとる!)

- ④ プラスチック容器のまんなかを指ではさんで、先をおしっこにつけて指をゆるめながら、紙コップの中のおしっこを、プラスチック容器にうつす。
8分目  までいれよう! うつしおわったら、ふたをしっかりとめる。
- ⑤ 容器を紙ぶくろの中に入れる。紙ぶくろは上を点線部分-----でおりまげる。

※のりづけしたり、テープでとめたりしない!

- ⑥ 登校後、教室においてある袋にいれ、名簿にチェックをする。

※ビニール袋などに入れず、紙ぶくろのまま出す。